

つむぎちゃん通信



ともにつながる しあわせのまちづくり

【記念号2ページ増量】



今月の表紙

皆さまのおかげで、
松本市社協は
令和4年5月31日に
70周年を迎えます。
5月号は70周年を記念して、
通常より2ページ多い
記念号となっています。

写真協力 松南地区の皆さん
社協施設利用者さん
つむぎちゃん
社協職員 [計89名]
撮影場所 芝生ひろば



目次

- ご協力いただきありがとうございました／地域福祉懇談会がスタートしました …… P2
- 松本市社協は創立70周年をむかえました／つむぎちゃんとふりかえる社協70年の歩み …… P3
- つむぎちゃんが教えてくれる！松本市社協の新しい取り組み／激励メッセージと作文を募集します …… P4
- わたしたちが通う岡田希望の家／旭町小学校でお仕事ゼミ／社協つむぎちゃん劇団 …… P5
- お知らせコーナー／YouTubeはじめました／福祉漫画あいちゃん …… P6

ご協力いただき ありがとうございます



日赤活動資金

令和3年度 松本市地区総額

24,658,969円

お寄せいただいた資金は、災害時の救援活動や救急法などの講習会をはじめとした、日本赤十字社の活動に役立てられています。

5月から令和4年度の募集を開始します

募集期間は5/1⑩～8/31⑩です。本年度も皆さまのあたたかいご協力をお願い申し上げます。



★お問い合わせ 地域福祉課 ☎27-3381



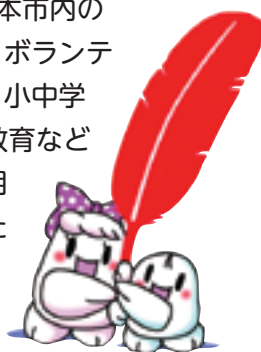
赤い羽根 共同募金

令和3年度 募金総額

36,240,424円

多くの皆さまのあたたかいご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

お寄せいただいた募金は本年度、松本市内の福祉活動、ボランティア活動、小中学校の福祉教育など幅広く活用させていただきます。



社協会費

令和3年度総額 (R4.2.21 現在)

24,487,300円

種類	金額
世帯会費	23,190,300円
特別会費(個人)	15,000円
特別会費(法人)	1,170,000円
団体・施設会費	112,000円

皆さまよりお寄せいただいた会費は、地域福祉の推進をはじめ、全て当会の事業に活用させていただいております。

本年度も7月より会費のお願いをさせていただきます。社協の活動に対しまして、ご支援・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

地域福祉懇談会(意見交換会)がスタートしました

松本市社協創立70周年の節目の年に初めての取組みとして、福祉課題に関する懇談会を全35地区で開催します。

この地域福祉懇談会は、各種事業や第4期地域福祉活動計画について職員が説明し、地区ごとの課題や個別の取組みに対応した提案を行いながら、活動計画に沿った地域福祉の推進につなげていくものです。コロナ禍で開催が延期される中、松南地区を皮切りにスタートしました。

松南地区では、単身高齢者世帯の比率が高く、生活支援ニーズに応えるボランティアの養成や集合住宅が多いため、人とのつながりの希薄さを解消する交流事業の活用などを提案しました。

参加者からは、町会役員や民生児童委員などの深刻な担い手不足、社協が支援する一人暮らし高齢者を対象とした配食・会食事業の見直しなどの声が上がりました。

意見は今後の取組みに反映するほか、地域づくりセンター、地区公民館などと共有してまいります。お住いの地区での開催時には、ぜひご参加ください。



松本市社協は創立70周年をむかえました

プロローグ

「松本市社会事業連盟」を前身に、1952年(昭和27年)5月31日に「松本市社会福祉協議会」が創立され、幾度となる市町村合併や社会福祉法人としての認可などを経て、市民の皆さまと一緒に福祉のまちの実現を目指して歩み、本年70周年を迎えることができました。

会長ごあいさつ



松本市社会福祉協議会
会長 小林 弘明

このたび松本市社協創立70周年という節目の時を迎えることができましたのは、ひとえに、市民の皆さまはじめ、歴代会長を始めとした役員、行政や関係団体の皆さま方のご支援、ご尽力の賜物であり、深く感謝と敬意を申し上げます。

さて、本会は、創立以来、全国に先駆けて、家庭養護婦派遣事業や地区社協との協働、ボランティアの育成など、民間福祉を進めてまいりました。急速な少子化・高齢化が進行する中、ここ数年は新たな感染症により多くの福祉活動は縮小を余儀なくされたほか、生活困窮、孤立、虐待など、深刻な福祉課題を顕在化させました。また、世界情勢の不安定など、先が読めない時代の渦中に我々はおります。

そのような中でも本会は、これ迄の70年を振り返り、次の80周年に向け、「不易流行」の心を大切に「ともにささえあう しあわせのまちづくり」の実現を目指し、一步一步支えあいの地域づくりを進めてまいり所存です。皆さま方におかれましては、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。創立70周年にあたってのごあいさつといたします。



つむぎちゃん とふりかえる 社協70年の歩み



今のホールヘルパー事業の基礎になりました。



標語「たすけあいで豊かな社会を」、昭和45年には全国社協広報紙コンクールで入選しましたよ。

60歳以上の学習意欲のある高齢者が自らを磨き、高め、良き友を得て、地域社会に貢献することを目標に61人の学生でスタートしました！

現在までの卒業生は3,677名です。



初めて災害ボランティアセンターを設置し、家具の片づけなどのボランティアを派遣したほか、この年の東日本大震災後の熊本地震や令和元年の台風19号災害でも、災害ボランティアセンターの運営、作業などに職員・希望する市民の皆さまを派遣しました。



西 暦	和 暦	出来事
1952	昭和27年	松本市社協創立
1956	昭和31年	家庭養護婦派遣事業を開始
1966	昭和41年	社会福祉法人として認可「社協まつもと」創刊
1975	昭和50年	善意銀行(現在のボランティアセンター)の開設
1981	昭和56年	松本市老人大学(現在のプラチナ大学)を開校
1983	昭和58年	松本市総合社会福祉センターオープン
1995	平成7年	松本市地域福祉活動計画策定
2004	平成16年	社協創立50周年記念誌「松本市社会福祉協議会創立50周年のあゆみ」の発刊
2005	平成17年	松本市社協、四賀村社協、安曇村社協、奈川村社協、梓川村社協が合併(平成22年には、波田町社協と合併)
2011	平成23年	「長野県中部の地震」の災害ボランティアセンターを設置
2016	平成28年	松本市社会福祉協議会キャラクター「つむぎちゃん」の誕生
2022	令和4年	地区地域福祉懇談会スタート

全戸会員制と会費制度(1世帯年額10円、現在は300円)がスタートしました！



老人クラブの皆さんを始め、市内の企業、団体、個人からも多額の寄付をいただき、松本市の福祉のシンボルとして市が開設！



住民参加による地域の支えあいを実現していくために、地域の住民や各種団体が主体的に参加する行動計画です。昨年度第4期の計画を策定しました。



社協が親しまれ、信頼され、身近に感じて貰えるように、キャラクターデザイン(応募数239点)と愛称(応募数278点)の中から選ばれたよ！



つむぎちゃん が教えてくれる! 松本市社協の新しい取り組み

事業の
一部を紹介

ささえあいマップの推進

最近災害が多いよなあ。急に災害がきたら、私たちだけで安全に避難できるか不安よねえ。誰か一緒に避難してくれる人がいたら安心なんだけど、どうしたらいいかなあ？
教えてつむぎちゃん!



社協では、みなさんが地域で行っている、災害時や普段の見守り活動への支援として、『ささえあいマップ』作成のお手伝いをしているよ! マップの作り方の説明や見守り活動での課題解決に向けて一緒に考えます! マップ作成支援パンフレットもあるので、困った時は相談してね。



ボランティア活動の推進



地域を盛り上げるために、ボランティアで、なにかできることはないかな?

地域支援にもなるし、炊き出しのやり方を学べば、災害の時にも役立ちそう! 参加してみようかな!



他にも様々な事業があります。詳細は、社協ホームページに掲載の「令和4年度松本市社会福祉協議会事業計画」をご確認ください。

ボランティアさんが中心になって地域やイベント等に出張炊き出しを行う『炊き出しキャラバン隊』を立ち上げて、子どもや高齢者等への食事支援や地域交流のきっかけ作りを行っているよ! 一緒に活動してみませんか??



★上記事業についてのお問い合わせ 地域福祉課 ☎27-3381

創立70周年を記念し、激励メッセージと作文を募集します。

★ 1952年(昭和27年)生まれの古希にあたる松本市民の皆さまから、社協に対する激励やご意見のメッセージを募集し、いただいたご意見は今後の運営に反映します。なお、応募者の中から抽選により記念品をお送りします。文字数等の制限はありません。

★ 中学生以下の松本市民の皆さまから作文を募集し、今後の取組みに反映するほか選考のうえ優秀作品には表彰し記念品をお渡しします。

テーマ 「10～30年後の未来の自分
(ふるさとで育ちどんな大人になりたいか)」
文字数 400字程度

それぞれ原稿用紙等(A4版の用紙等)に住所とお名前、年齢(学年)を記載のうえ、メール、郵送のほか、お近くの社協窓口へ提出をお願いします。(社協ホームページからご覧いただけます。)

【締め切り】 6/30 (木)

【送付先】

メール: somu@syakyo-matsumoto.or.jp

郵送: 〒390-0833 松本市双葉4-16 総務課宛

わたしたちが通う 岡田希望の家 ～岡田希望の家ってどんなところ？～

Q 岡田希望の家はどこにありますか？

A 松本市岡田町にあり作業室の窓からみえる田んぼや小高い山に囲まれた自然豊かな場所にあります

Q どんな人が通っているの？

A 知的障害 身体障害 精神障害 発達障害

Q なんの仕事をしているの？

A みやげやさんの製品の箱出しや袋出し 検品 パーコドはり DMの袋入り 袋名はり、Hセツの封入

Q お客さまや見ている人に一言どうぞ

A 体に障害があってもトチがった個性があるので地域の方から気軽に声をかけていただけると幸いです。また今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためボランティアの多入れをお断りしましたが来年度再会おた時のお仕事のお手伝いに来てほしいと思います。その日がいつかまた来たうらやまを心持ちしています。



利用者の百瀬恵子さんにインタビューしました！

利用者の皆さん



★お問い合わせ

〒390-0315
松本市岡田480-8
☎46-3320

岡田希望の家



旭町小学校で お仕事ゼミ



令和3年11月10日に旭町小学校で『お仕事ゼミ』（「介護福祉士」「ダンス講師」「弁護士」「自衛官」「医師」など18のお仕事についての講座）が行われました。

「介護福祉士」についてのお話しでは、北部デイサービスセンターの相談員が講師をさせていただきました。

小学生の頃から、いろいろな職業に興味を持ち、就きたい職業について考えるときの参考になるような貴重な時間に携わることができました。



手が不自由な状態で下着をはく体験をしてもらいました。

社協つむぎちゃん劇団

皆さまの地区や町会等での講演開始を目指して、練習中です！

令和3年度から、劇団員・裏方として活動していただけるボランティアさんの募集をしている「社協つむぎちゃん劇団」は、現在総合社会福祉センターチーム（昼間グループ・夜間グループ）と四賀地区チームの3グループができ、それぞれのグループで特殊詐欺被害防止啓発等の寸劇練習をしています。今後の活動にご期待ください！

★社協つむぎちゃん劇団とは

地区や町会へ出向き、福祉や特殊詐欺被害防止、防災などの啓発を行う劇団です。

ボランティアさんを中心に活動しています。

【活動の様子】
Twitterをご覧ください！



★お問い合わせ 地域福祉課 ☎27-3381

お知らせコーナー

ご案内

令和3年度松本市被災地復興講座 パネルディスカッションDVDの無料貸出

令和元年度台風19号災害を経験した住民自治組織(長野市松代地区)の方、社協職員から、体験談やその後の新たな取り組み、考え方の変化などをお聞きしたパネルディスカッションを収録したDVDです!

テーマ「令和元年度台風19号災害から地域協働を考える」

ファシリテーター 内山 二郎 氏

ながの災害・防災ネットワークみらい顧問 他



地区・町会や
関係団体の
皆さまにお役立
ただければ
幸いです。



★申込・問い合わせ

地域福祉課ボランティア係
または各地区生活支援員 まで ☎27-3381



令和四年五月一日号 二三三三

発行人 社会福祉法人 松本市社会福祉協議会 会長 小林弘明

松本市双葉四番十六号

印刷所 アサカワ印刷株式会社

募集

児童厚生員の募集

児童センター・放課後児童クラブの児童厚生員を募集しています。関心をお持ちの方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。



【参考】(児童厚生員)

職務内容	児童センターにおける子育て支援、遊び等の指導	
勤務時間	学校登校日	①12:30～18:30 ②13:00～19:00
	学校休校日	① 8:00～16:00 ②11:00～19:00
応募資格	教員免許または保育士資格をお持ちの方	
給与・手当等	時給 937円 通勤手当 賞与(年2回) 昇格(嘱託)の制度あり	

★お問い合わせ 地域福祉課 ☎27-3381



YouTubeはじめました!



松本市社会福祉協議会

松本市社協の
活動情報を発
信いたします。



是非ご覧ください!



FOLLOW US

@m_syakyo

https://twitter.com/m_syakyo/



松本市社協の
ホームページも見に来てね!

松本市社協 検索



発行:社会福祉法人 松本市社会福祉協議会
住所:〒390-0833 松本市双葉4番16号
Email:syakyoum@avis.ne.jp ホームページ:http://www.syakyo-matsumoto.or.jp

編集:「社協まつもと」編集事務局
電話:27-3381 FAX:27-2239

『社協まつもと』はみなさんからの共同募金の配分金で発行されています。

この印刷物は再生紙を使用しています